



門前自治会 資源ゴミ回収の報告

門前自治会会員及び東部地域にて、資源ゴミを毎月1回（第2土曜日）回収しています。

最初は、新聞紙、雑誌、ダンボールを回収していましたが、現在はさらに増やし、古布、アルミ缶、牛乳パック等も回収をしています。

回収日に、自治会会員及び地域住民に玄関前に出してもらい、担当者と業者が回収にまわります。当日どうしても出せない方や大掃除、引越しなどで急遽出せない方がいた場合、役員が直接回収に向かいます。

門前自治会周りで、ご協力頂ける方は、担当：野島武夫（090-1260-1613）迄ご連絡下さい。

尚、約1ヶ月分新聞紙を出した方へ、トイレットペーパー1個配布しています。



回収日約4～5日前に、自治会役員が会員周辺の環境状況の調査を兼ねて、会員宅へ訪問し、各家庭のポストへチラシ等を配布し、告知しています。

その時に、ポストの中に新聞や郵便物がたまっていないか等を、確認するようにしています。

最近、一人暮らしの高齢者が死亡し、数ヶ月間気づかないとTV等で報道されたニュースを聞くと、会員宅へ1件1件訪問する機会を増やし、会員相互の見守りを兼ねて実施しています。

又、**会員宅より資源ゴミを回収することで、安否確認もできると思い、いろいろな機会を作って、会員との『一声挨拶』と『顔の見える交流』を推進しています。**

その他に、**資源のリサイクルを推進する意図からも本事業を実施しています。**



この志を推進するため、2年前、会員日帰り研修で、サントリー工場見学に行きました。その工場より出る全ての不要物（廃棄物）をリサイクル（ゼロ・エミッション：人間の経済活動による自然界への排出をゼロにする仕組みを構築することを基本的な考え方）しており、徹底的な志に感動致しました。

門前自治会として、資源ゴミの回収を始めて、今年で3年目です。

市内の大方の自治会等では、数十年前より実施していました。

以前より資源ゴミの回収を門前自治会でやってほしいと希望していました。

私が会長に就任後、周辺自治会の会長からいろいろとご指導を頂き、優先課題の一つとして、理事会に上程し、承認を得られました。

↓資源ゴミ回収担当役員 野島武夫氏



しかし、他の自治会に比べて組織体制が出来上がっていないので、担当者（野島武夫理事）が毎月のチラシ配り（約350部）、当日専門業者と一緒に、各会員宅等へ訪問し、回収を行っています。

担当者が都合が悪い時は、会長等が代わって行なっています。

今後の課題として、担当者に負担がかかっているので、会員・役員の協力者を順々に増やして行きたいと思います。

※資源ゴミ回収事業にて、得たお金は、自主防災訓練や美化活動、農業体験等に充当しています。

文責：

門前自治会会長 野島貞夫

TEL:090-3224-0278

FAX:042-476-2555

mail:nojima.sadao@jcom.home.ne.jp

※写真掲載了承済